

## 「スーパーやまと」視察（山梨県韮崎市）

日時：平成21年6月7日（日） 午前8時30分～午後8時

参加者：寄本委員長、橘委員、広江委員、早川委員、越智委員、石黒委員、村井委員  
渡部環境政策担当部長、クリーンセンター3名（和地・宮本・加藤）  
ごみ総合対策課2名（綿貫・小町）

山梨県韮崎市に本部がある「スーパーやまと」の視察を行いました。このスーパーでは、環境に配慮した様々な取り組みをしています。

家庭の生ごみを店頭にあるごみ処理機で回収・一次処理を行い、近隣の堆肥化施設で二次発酵を行い、契約農家に無料で堆肥を提供し、その堆肥で作った野菜を販売する、循環システムの実施。生ごみを処理機に入れる際、ポイントカードに加算され、一回につき5ポイント（5円）還元される。

レジ袋の有料化（一枚2円）をいち早く取り入れ、レジ袋を使わない人には5ポイント（5円）還元している。さらに、自社のレジ袋に拘らず、余ったレジ袋は一枚1円で買取り、そのレジ袋を再生して自社のレジ袋としている。

レジ袋の売り上げや回収したレジ袋の枚数などをホームページで毎月公開。



生ごみ処理機



カードリーダー



脱臭装置

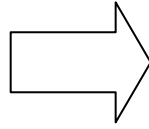


脱臭した後の空気を天井から排気

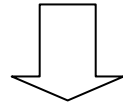
# スーパーやまとの生ごみ循環



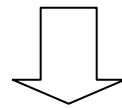
家庭の生ごみを、店頭  
の処理機に入れる



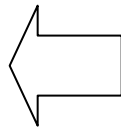
近隣の堆肥化施設で  
二次発酵



契約農家に堆肥を  
無償で提供



有機堆肥で野菜を  
栽培



有機野菜を安く  
店頭販売

